

イ 普通会計行政コスト計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:千円)

【経常行政コスト】	総額	(構成比率)	生活インフラ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他 行政コスト
(1)人件費	21,010,231	14.1%	1,670,832	2,277,426	2,049,216	8,172,240	577,614	1,946,109	3,842,777	474,017			0
(2)退職手当等引当金繰入等	1,387,715	0.9%	69,422	208,374	187,660	419,638	39,431	203,009	252,409	7,772			0
(3)賞与引当金繰入額	1,237,343	0.8%	133,927	150,493	147,306	434,137	23,549	134,835	178,298	34,798			0
小計	23,635,289	15.8%	1,874,181	2,636,293	2,384,182	9,026,015	640,594	2,283,953	4,273,484	516,587			0
(1)物件費	21,564,615	14.4%	1,471,789	3,404,881	3,636,064	9,625,091	728,780	390,812	2,292,634	14,536			28
(2)維持補修費	1,995,092	1.4%	1,127,433	196,469	22,277	565,818	35,724	15,809	32,562	0			
(3)減価償却費	14,848,535	9.9%	7,865,569	2,247,749	475,826	2,146,344	514,399	398,680	1,199,988	0			
小計	38,409,242	25.7%	10,464,791	5,849,099	4,134,167	12,337,253	1,278,903	805,301	3,525,164	14,536			28
(1)社会保障給付	68,596,184	45.8%		101,730	68,398,501	95,953	408,399	151,420	377,711	16,643			0
(2)補助金等	11,273,796	7.5%	135,006	514,910	8,971,174	698,533	2,847,372	0	0	0			0
(3)他団体公共資産整備補助金等	3,904,683	2.6%	563,551	0	157,965	335,795	3,255,771	151,420	377,711	16,643			0
小計	83,774,663	55.9%	698,557	616,640	77,527,640	1,130,281	151,908	0	3,172	0	2,375,793		0
(1)支払利息	2,375,793	1.6%					151,908	0	3,172	0	303,368		0
(2)回収不能見込計上額	303,368	0.1%					151,908	0	3,172	0	303,368		0
(3)その他行政コスト	1,277,289	0.9%	17,130	5,063	747,044	352,982	5,327,176	3,240,674	8,179,531	547,766	2,375,793	303,368	28
小計	3,958,450	2.6%	17,130	5,063	747,044	352,982	3.5%	2.2%	5.5%	0.4%	1.6%	0.2%	0.0%
経常行政コスト a	149,775,644		13,054,659	9,107,085	84,793,033	22,846,531	5,327,176	3,240,674	8,179,531	547,766	2,375,793	303,368	28
(構成比率)			8.7%	6.1%	56.6%	15.2%	3.5%	2.2%	5.5%	0.4%	1.6%	0.2%	0.0%

【経常収益】

1 使用料・手数料	2,245,306		551,530	124,666	456,530	361,507	418	8,650	126,863	0	44,609		0	570,533
2 分担金・負担金・寄附金	26,757,840		119,249	35,288	25,782,081	655,105	12,363	3,844	128,207	0	0		0	21,703
3 戻 債 料	12,153,284				12,153,284									
4 事業 収 益	17,461,344		2,366,612	311,478	26,633	14,126,769	557,505	0	72,347	0			0	
5 その他特定行政サービス収入	1,263,292		18,564	2,457	237,210	963,874	46,186	0	1	0			0	0
経常収益合計 b	59,885,066		3,055,955	473,889	38,655,738	16,107,255	616,472	12,494	327,418	0	44,609		0	592,236
b/a	40.0%		23.4%	5.2%	45.6%	70.5%	11.6%	0.4%	4.0%	0.0%	1.9%		0.0%	
(差引)純経常行政コスト a-b	89,889,578		9,998,704	8,633,196	46,137,295	6,739,276	4,710,704	3,228,180	7,852,113	547,766	2,331,184	303,368	28	△ 592,236

ウ 普通会計純資産変動計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	280,830,312	42,152,786	255,679,957	△ 17,001,648	△ 783
純経常行政コスト	△ 69,213,119			△ 69,213,119	
一般財源					
地方税	46,073,737			46,073,737	
地方交付税	1,406,112			1,406,112	
その他行政コスト充当財源	6,487,361			6,487,361	
補助金等受入	16,756,998	2,722,043		14,034,955	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 46,709			△ 46,709	
公共資産除売却損益	188,942			188,942	
投資損失	0			0	
科目振替					
公共資産整備への財源投入			4,863,359	△ 4,863,359	
貸付金・出資金等への財源投入			4,310,830	△ 4,310,830	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 4,490,687	4,490,687	0
減価償却による財源増		△ 1,473,125	△ 8,887,196	10,360,321	0
地方債償還等に伴う財源振替			4,859,159	△ 4,859,159	
資産評価替えによる変動額	△ 20,222				△ 20,222
その他	0				
期末純資産残高	282,463,412	43,401,704	256,335,422	△ 17,252,709	△ 21,005

エ 普通会計資金収支計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	15,141,933
物件費	12,395,685
社会保障給付	13,966,289
補助金等	3,487,609
支払利息	1,033,750
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	9,954,342
その他支出	1,383,043
支出合計	57,362,651
地方税	46,206,537
地方交付税	1,406,112
国県補助金等	12,086,994
使用料・手数料	1,594,423
分担金・負担金・寄附金	1,231,822
諸収入	844,596
地方債発行額	1,287,450
基金取崩額	91,622
その他収入	4,449,127
収入合計	69,198,683
経常的収支額	11,836,032

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	10,046,572
公共資産整備補助金等支出	3,904,683
他会計等への建設費充当財源繰出支出	27,000
支出合計	13,978,255
国県補助金等	3,896,004
地方債発行額	4,764,750
基金取崩額	81,331
その他収入	197,689
収入合計	8,939,774
公共資産整備収支額	△ 5,038,481

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	0
貸付金	3,739,681
基金積立額	992,330
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,263,536
地方債償還額	5,882,081
長期未払金支払支出	243,970
その他支出	0
支出合計	12,121,598
国県補助金等	774,000
貸付金回収額	3,748,113
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	188,942
その他収入	232,401
収入合計	4,943,456
投資・財務的収支額	△ 7,178,142

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	△ 380,591
期首歳計現金残高	2,790,899
期末歳計現金残高	2,410,308

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成25年度における一時借入金の借入限度額は5,000,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、236千円は基金繰替運用利子です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額		83,081,913 千円
地方債発行額	△	6,052,200
財政調整基金等取崩額		0
支出総額	△	83,462,504
地方債元利償還額		6,869,713
財政調整基金等積立額		1,465
基礎的財政収支		<u>438,387</u> 千円

(5) 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率

指 標 名		算定比率	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率		－%	11.25%	20.00%
連 結 実 質 赤 字 比 率		－%	16.25%	30.00%
実 質 公 債 費 比 率		4.9%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率		55.0%	350.0%	
資 金 不 足 比	水 道 事 業	－%	20.0%	
	病 院 事 業	－%	20.0%	
	下 水 道 事 業	－%	20.0%	

注1 実質赤字比率・連結実質赤字比率・資金不足比率の算定比率は、黒字のとき「－」で表示。

注2 公営企業の資金不足比率の「早期健全化基準」は、「経営健全化基準」に読み替える。

注3 早期健全化基準を超えた場合、財政健全化計画を策定し、毎年度その実施状況を外部監査に付して議会に報告する。

注4 財政再生基準を超えた場合、国の同意が必要となる財政再生計画を策定し、毎年度国の関与のもとで財政再建を実施する。

1 実 質 赤 字 比 率 ～普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額} (\triangle 2,234,717 \text{千円})}{\text{標準財政規模} (50,026,248 \text{千円})} = \triangle 4.46\% \leq 0$$

2 連 結 実 質 赤 字 比 率 ～全会計を対象とした実質赤字及び資金不足額の標準財政規模に対する比率

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額} (\triangle 7,084,426 \text{千円})}{\text{標準財政規模} (50,026,248 \text{千円})} = \triangle 14.16\% \leq 0$$

3 実 質 公 債 費 比 率 ～普通会計の地方債の元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{地方債の元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額})}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額}}$$

平成23年度：5.4%、平成24年度：5.2%、平成25年度：4.2%、

3か年平均：4.9% = (5.4% + 5.2% + 4.2%) ÷ 3

4 将 来 負 担 比 率 ～普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

$$\begin{aligned} \text{将来負担比率} &= \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要見込額})}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額}} \\ &= \frac{121,367,911 \text{千円} - (9,615,993 \text{千円} + 27,741,404 \text{千円} + 59,733,333 \text{千円})}{50,026,248 \text{千円} - 5,965,444 \text{千円}} = 55.0\% \end{aligned}$$

5 資 金 不 足 比 率 ～公営企業の経営指標として「資金の不足額」の「事業規模」に対する比率

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

$$〔水道事業〕 = \frac{(495,619 \text{千円} + 0 - 2,559,037 \text{千円}) - 0}{2,600,111 \text{千円} - 30,078 \text{千円}} = \triangle 80.2\% \leq 0$$

$$〔公共下水道事業〕 = \frac{(700,569 \text{千円} + 0 - 1,341,481 \text{千円}) - 0}{2,341,442 \text{千円} - 0} = \triangle 27.3\% \leq 0$$

$$〔病院事業〕 = \frac{(925,419 \text{千円} + 0 - 2,388,446 \text{千円}) - 0}{11,533,607 \text{千円} - 0} = \triangle 12.6\% \leq 0$$